



日本エコツーリズムセンター(エコセン)は、地域活性化のポイントは「地元を愛する人を育て、自立すること」と考えています。“箱もの”ではなく“人”に投資することこそが、持続可能な地域をつくと確信しています。

「地域が活性化する」とは、具体的にはどういうイメージでしょうか？

たとえば、「地元を出ていった若者が戻って来る」、「地域のサークル活動が活発になる」、「時間を持って余すしかなかったお年寄りたちが、仕事を再開する」……。

それは現役時代の仕事かもしれませんし、地域に古くから伝わる知恵や技術を今に活かしたり、子供や孫に伝承する仕事だったりします。

また、「地域が元気になっていることが、他の地域に知られるようになる」などもあげられるでしょう。

ECOTOURISM JAPAN



エコツーリズムで地域を元気にしよう！

地域活性化を達成するための有効な手段が「エコツーリズム」です。

エコツーリズムは、エコツアー(環境保全型旅行・持続可能な旅行)の背景となっている考え方。エコツーリズムを利用した地域の魅力を再発見する活動が、活性化の第一歩になります。地域の自然、文化、風習、歴史など、地域に住む人たちが地域のもつ魅力にあらためて気づき、自分たちの存在や役割を知ることが、その地に住む者としての「誇り」を回復していきます。

エコツーリズムを活用した地域活性化の第二歩目は、エコツアーの実施に必要な、あるいは地域活性化に必要な課題と目標を立てていくことです。

また、地域の担い手となる人材を育てることが、地域を愛する人たちを増やし、一人ひとりの創意工夫を促し、同じ思いを持った仲間たちを集めることにつながります。地域を盛り立てるキーマンも、ここから現れるでしょう。

「人」を育てることが地域に希望を生み、その地域が持っていた独自の文化や産業をふたたび沸き立たせる原動力となるのです。

このような地域づくりをエコセンはお手伝いしたいと思っています。地域を豊かにすることが、日本の美しい自然や文化を守り、地球規模での環境保全や、戦争のない平和な世界をつくることにつながると信じるからです。

地域を元気にするエコセンのプロジェクト

TRAINING



人材育成

エコツーリズム普及の担い手となるガイドやコーディネーターを育成し、地域のエコツーリズム力をアップします。

❖ エコツアーガイド養成

第一線で活躍する講師陣が教える、実践を交えたカリキュラムです。

❖ コーディネーター養成

地域でエコツーリズムを推進するキーマンとなる地域コーディネーターを、経験豊富な講師陣が養成します。

❖ 野生動物インタープリター養成

野生動物への認識や適切な距離のとり方について、正しい理解をもったインタプリターを育てます。



エコツアーガイド・コーディネーター養成講習会(静岡県)

MARKETING & PLANNING



地域・事業者支援

地域の魅力を活かしたエコツーリズム推進のお手伝いをします。

❖ 獣害対策支援

農林業への被害が深刻化する獣害への対策を、若者猟師の育成やジビエの普及などの様々な角度から実施します。

❖ マーケティング、事業立案

エコツーリズムの導入・推進を目指す自治体や事業者へ、資源調査やマーケティングなどのコンサルティング、事業計画の立案を行います。

❖ 講師派遣

エコツーリズム関連のシンポジウムやセミナーなどに、全国で活躍する実践者・研究者を派遣します。



エコツアーガイド養成講習会(土佐清水市)

BUSINESS SUPPORTING



CSR支援

企業が取り組むエコツーリズムや、ステークホルダーへの環境教育など、環境関連のCSR活動をサポートします。

❖ 研修、講師派遣

社員への自然体験研修や環境教育の実施、環境シンポジウム、セミナー、勉強会への講師派遣を行います。

❖ 環境教育プログラムの作成

エコツアーや自然体験活動、環境情報など、お客様に提供する環境教育プログラムの作成や実行の支援をします。

❖ 環境・復興支援事業の支援、調整

環境経営や復興支援を推進する企業の事業立案、コンサルティングをはじめ、地域との橋渡しや調整を行います。



エコプロダクツ展(2008)

DISASTER RELIEF



災害復興支援

エコセン世話人たちの災害支援活動のノウハウを最大限に活かし、迅速な災害復興支援を行います。

❖ 募金、ボランティア、情報発信

緊急に必要なとされているものを迅速に提供します。

❖ 震災エコツアー

被災地を元気づけ、自然災害を実感するツアーを実施。被災地の支援や報道を風化させることなく、持続していくための活動を行います。

❖ 調査研究

迅速な支援の方法、被災地の持続的な発展をサポートするための調査・研究、ノウハウの蓄積を行います。



東日本大震災の被災地支援活動

RISK MANAGEMENT



保険

誰もが安心して参加できるエコツアーになるよう、エコセンの団体会員向けに手軽で割安な保険を提供します。

❖ エコツアー保険

傷害保険と賠償保険の2種類が同時に加入できる年間包括タイプです。加入者が増えると団体割引も適用されるので、保険料の節約にもつながります。



エコツアー関連の情報を無料で検索・発信できるエコツアー・ドット・ジェイビー。www.eco-tour.jp

COMMUNICATING



広報・ネットワーク

エコツーリズムの普及と持続可能な社会の実現に向けて、広報活動や関連団体との連携に力を注ぎます。

❖ インターネットでの発信

エコセンのホームページや、自然と環境のポータルサイト「エコツアー・ドット・ジェイビー」を使い、エコツーリズム関連の情報を発信します。

❖ メディアへの情報提供

マスコミ向けの情報発信やイベントへの出展で、エコセン団体会員の広報を支援します。

❖ 展示会・イベント出展

展示会やイベント等に出席し、エコツアーの普及や会員の紹介を行います。

❖ 広報コンサルティング

事業者がより効果的に広報を行うためのコンサルティングを行います。

❖ 関連団体との交流

持続可能な社会の実現に向け、関連団体と交流し、ネットワークを広げます。

RESEARCHING



調査・研究

全国のエコツーリズム推進団体や研究者と協力して、エコツーリズム関連の各種制度研究、調査事業を行います。

❖ 法規制の壁の調査と提言

エコツアーや自然学校等の地域の小さな産業が直面する法の壁に対して「体験」活動を価値化する提言を行います。

❖ 調査・研究受託

エコツーリズムに関する調査・研究を自治体や企業などから受託します。

PROMOTING



普及促進

エコツアーファンを増やすエコツアーやカフェ、最新のエコツーリズム事例を紹介するシンポジウムを開催します。

❖ エコツアー

エコツアーの楽しさを多くの人に実感してもらうために、エコセン独自のツアーや協賛ツアーを実施します。

❖ エコツアーカフェ

ゲストスピーカーを交え、エコツアーの魅力を楽しく語り合う場(カフェ)を全国に展開します。

❖ エコセンシンポジウム

エコツーリズムに関する最新事情をさまざまな角度から探るシンポジウムやフォーラム、ワークショップを開催します。

地域活性化のヒントを凝縮。エコセンブックレット(定価500円)

見た、聞いた、歩いた、考えた

エコツーリズムとは?
日本エコツーリズムセンターの定義

地域の特色ある自然・文化・暮らしへの理解を深める旅行や交流活動によって、地域の環境保全や産業振興につながる、仕組みづくりのこと。

地域を元気にするエコセン活用例

エコツーリズムの導入事例を知る

自分たちと同じ悩みを抱えていた地域や自治体が、どのように変わっていったか? 他地域のエコツーリズム導入事例を知ることは、自分たちの地域の未来を探るうえで重要です。有識者の懇談会や商工会議所のセミナー、自治体の勉強会にエコセン世話人をお呼びください。

エコツアーカフェで人をつなぐ

「エコツアーカフェ」は、地域の未来に関心を持つ人たちが気軽に集まり、おしゃべりをする場。集会所や既存のお店などを利用し、毎回テーマを決めて集まるとよいでしょう。若者と年長者、土地の者と

アターンした人やよそ者が、立場や地域を超えてつながることが、地域活性化の原動力となります。全国にいるエコセン世話人がゲスト講師として初動のお手伝いに行くことも可能です。また、エコツアーカフェを始められた場合は、エコセンのHPやメールマガジンで、広報の支援を行います。「地域が何かを始めている」というメッセージを地域の内外に広く伝えていくことが、地域の元気につながります。

体験会やワークショップを地域で

エコツーリズムの導入効果を「エコツアー体験会」や「エコツーリズム・ワークショップ」で、確認してみませんか? 地域の人

たちを参加者にすれば、反応や効果を楽しみながら実感することができます。また、地域の魅力の再発見や、エコツアーのメニューづくりを地域の人たちとともに行うワークショップなら、地域活性化のための道筋を、より明確にすることができます。全国に広がるエコセン世話人が、ガイドや講師として出張します。

地域のキーマンを育てるために

地域の内外から大勢の来客を呼び、案内するには、エコツアーガイドが必要です。また、地域でエコツーリズムを広げ、育てていくには、地域の調整やネットワークづくりを行う地域コーディネーターも欠かせません。コーディネーターの仕事

理解することは、地域にエコツーリズムを導入するための全体像を知ることにもなりますから、コーディネーターを生業としたい人はもちろん、自治体関係者の研修の場としても最適です。エコツアーガイドやコーディネーターの仕事を知ることは、地域の魅力を発見する近道となるとともに、お客様をもてなすためのホスピタリティを学ぶ絶好の機会となります。講師陣はエコセンおすすめの、エコツーリズムの第一線で活躍する事業者や研究者。国内で最高レベルの人たちです。

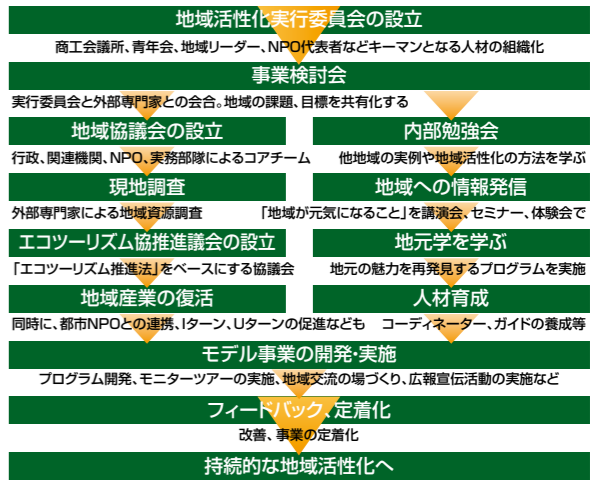
シンポジウムの開催でPRを

大勢の地域の人たちに、地域の課題と目

的意識を共有してもらうには、少し大がかりなシンポジウムやエコツーリズムの全国大会の開催が有効です。エコセンの世話人や有識者たちがパネラーとなって、地域の課題や全国の話題を提供し、地域自治体のやる気を一気にPRします。

ネットワークを広げる団体会員

団体会員になると、ネットワークがぐんと広がります。また、小規模なエコツアー事業者でも加入しやすいエコツアー保険が利用いただけるほか、モンベル社のアウトドア商品の特別割引、エコセンHPでの広報、エコツアー・ドット・ジェイビー「おすすめエコ!」1カ月無料などの特典も利用できます。ぜひご加入ください。



日本エコツーリズムセンター[世話人] 2012年9月12日現在

●理事 ●評議員 ●顧問 ★代表理事 ★副代表理事 ★監事 ★事務局長

北海道	●高木晴光 (特)ねおす 理事長 JR大沼ふるさと森 総合プロデューサー/ (特)ねおす 理事	●宮本英樹 北海道大学 地球環境科学研究所GCOE上級コーディネーター	●渡辺保史 青森県 ●高田敏幸 (特)岩木山自然学校 代表 岩手県 ●吉成信夫 (特)岩手子ども環境研究所 理事長 宮城県 ●佐々木豊志 くりこま高原自然学校 代表 ●塚原俊也 くりこま高原自然学校 校長	●中垣真紀子 (特)日本エコツーリズムセンター 事務局長 ●中西紹一 (有)プラス・サーキュレーション・ジャパン 代表 ●長与純三 シニア旅行カウンセラーズ 代表理事 ●橋谷 晃 木風舎 代表 ●広瀬敏通 自然学校研究所 所長 ●福井 隆 東京農工大学大学院 客員教授 ●降旗信一 東京農工大学大学院 准教授 ●古瀬浩史 (株)自然教育研究センター 取締役 ●宮川 浩 (一財)自然環境研究センター 部長代理・主席研究員 ●森 高一 (株)アーバン・コミュニケーションズ環境プロデューサー ●森 美文 森環境教育事務所 代表	●山仲俊幸 エコツアー・ドット・ジェイビー 編集人/ (株)クールインク 代表 日中市民社会ネットワーク 代表	●李 妍姦 静岡県 (特)オーシャンファミリー海洋自然体験センター 代表理事/(特)海に学ぶ体験活動協議会 代表理事 ●海野義明 (特)日本トレッキング協会 常任理事/ (特)信越トレイルクラブ 理事 近藤純夫 エッセイスト/翻訳家 長谷川孝一 ama水辺の自然文化研究所 代表/ 地球の楽校 事務局長 高木幹夫 (株)日能研 代表取締役 三好直子 懐かしい未来ネットワーク 運営委員/ ネイチャーゲームトレーナー 神奈川県 ●吉田直哉 神奈川県自然環境保全センター/(特)丹沢自然学校 新潟県 ●関原 剛 かみえちご地域資源機構(株) 顧問 ●高野孝子 (特)エコプラス 代表理事 富山県 ●佐伯高男 立山自然学校 代表 石川県 ●南 修 (特)白山しらみね自然学校 事務局長 福井県 ●辻 一憲 (特)自然体験共学センター 理事長 山梨県 ●梅崎靖志 風と土の自然学校 代表 ●加藤大吾 (特)都留環境フォーラム 代表理事/アースコンシャス 代表 ●川崎 直 (公財)キープ協会 環境教育事業部 シニアアドバイザー ●小林 毅 帝京科学大学 教授/ 日本インタープリテーション協会 代表 ●曾根原久司 (特)えがおつなげて 代表理事/山梨大学 客員准教授 都留文科大学 教授 ●高田 研 (株)カントリ・レックスシステムズ 代表取締役 ●田村孝次 若林環境教育事務所 代表 長野県 ●野 英之 (特)グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事 ●中澤朋代 松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 専任講師 岐阜県 ●楠本 正 オークビレッジ 代表 ●北川健司 (株)アウトドアサポートシステム 代表取締役 ●嵯峨朝平 (特)環境文化のための対話研究所 代表/ 岐阜県立森林文化アカデミー 准教授 ●萩原裕作 岐阜県立森林文化アカデミー 講師/ 野外自主保育「森のだんごむし」	静岡県 ●青木 昇 (公社)静岡県国際経済振興会 専務理事 ●浅沼智昭 ホールアース自然学校 専門職員 ●壇野清司 静岡県立三ヶ丘青年の家 所長 愛知県 ●村上忠明 (特)こどもたちのアジア連合 代表 三重県 ●大西かおり (特)大杉谷自然学校 校長 ●内山有紀子 くまの体験企画 代表 滋賀県 ●中村 達 アウトドアジャーナリスト・プロデューサー・コンセプター 京都府 ●高山 傑 (特)エコロジー協会 代表理事/ The International Ecotourism Society 理事 ワークショップ企画プロデューサー/ 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 大阪府 ●辰野 勇 (株)モンベル 代表取締役会長 ●島添 誠 (株)モンベル アウトドアチャレンジ 課長 兵庫県 ●大滝あや Eco-Navi研究所 代表 広島県 ●河野宏樹 環境教育事務所Leaf 代表 ●志賀誠治 人間科学研究所 所長 ●西村仁志 環境共育事務所カラス 代表/ 広島修道大学人間環境学部 准教授 山口県 ●徳永 豊 スリーヒルズ・アソシエイツ 代表 徳島県 ●伊勢達郎 (特)自然スクールトエック 代表/ TOEC 幼児フリースクール 代表 高知県 ●岡田充弘 海癒 代表 ●神田 優 (特)黒潮実感センター センター長・理事 ●清家敬太郎 エコ幡多 代表 ●山田高司 四万十ガイヤ自然学校 福岡県 ●井手修身 イデアパートナーズ(株) 代表取締役 ●養父信夫 (株)マインドシェア九州のムラへこう 編集長 長崎県 ●北島淳朗 地域づくりファシリテーター ●高砂樹史 (株)小値賀観光まちづくり公社 専務取締役 熊本県 ●坂元英俊 (財)阿蘇地域振興デザインセンター 事務局長 ●山口久臣 (一財)アイ・オー・イー 代表理事 鹿児島県 ●浜本奈鼓 (特)くすの木自然館 専務理事 ●日下紀三 写真家/屋久島セミナー 主宰 沖縄県 ●伊谷 玄 西表地域デザイン事務所 代表 ●大堀健司 エコツアーふくみみ 代表 ●加蘭明宏 沖縄体験ニライカナイ 代表 ●島袋徳和 やんばる自然塾 代表 ●中根 忍 やんばるエコツーリズム研究所 代表 USA ●江崎絢子 国際エコツーリズム協会(TIES) Director of Communications
-----	---	-------------------------------------	---	--	---	---	--

入会のご案内

エコツアーをメジャーに、そして地域を元気にしましょう。日本エコツーリズムセンターでは、エコツーリズムの普及と促進、環境の保全、そして持続可能な社会の実現と戦争のない平和な社会を目指すために活動や志を共にする会員を募集しています。

個人会員(普通会員)

★個人普通会員は2種類! いずれかをお選びください。

1. 日本エコツーリズムセンター個人普通会員

- 入会金: 無料
- 年会費: 2,000円(1年間) *個人会員には議決権がありません。
- 会員特典: エコツーリズム関連情報の提供、イベントの優待ほか

2. モンベルクラブ提携個人普通会員

*上記会員特典に加え、モンベルクラブ(年会費1,500円)会員特典がすべて利用できるものです。フレンドショップでの特別優待、フェリー・レンタカー割引、季刊会報誌「OUTWARD」のお届け、モンベルクラブメンバーズポイントなど

団体会員(普通会員)

- 入会金: 無料
- 年会費: 5,000円(年度単位) *団体会員には議決権がありません。
- 会員特典: 賛助会員(団体)特典と同じ

賛助会員(個人)

- 入会金: 無料
- 個人 1口: 3,000円(1年間) *賛助会員(個人)には議決権がありません。
- 会員特典: エコツーリズム関連情報の提供、イベントの優待ほか

賛助会員(団体)

- 入会金: 無料
- 団体 1口: 40,000円(1年間) *賛助会員(団体)には議決権がありません。
- 会員特典: エコツアー保険への加入資格、モンベル商品の特別割引、エコセンとエコツアー・ドット・ジェイビーのホームページでの会員名紹介・リンク、エコセンの印刷物等での会員名紹介、イベント出展時等でのパンフ配布代行サービス、エコツアー・ドット・ジェイビーの有料告知「おすすめエコ!」1ヵ月無料(通常:消費税込3,150円)

*入会案内の詳細はホームページをご覧ください。

history

[2007.8.22]日本エコツーリズムセンター設立 ●[2008.2.8]内閣府認証のNPO法人に ●[2008.2.22]NPO法人として設立登記